

私が見た 図書館

日本語学科3回生 森 まり

私が最近、本学図書館の利用に際して最も魅力を感じている事の一つに、新着図書コーナーがあります。ここには文字通り新しく図書館に入ってきた本が並んでいるのですが、一体どこにあるのかご存知ですか？館内に入ってすぐ左、閲覧室に向かう階段を登るまでの一角にひっそりとあるので、足を止めずに素通りしてしまう人も多いと思います。しかしこの新着図書コーナーこそ、図書館に於ける新たな本との出会いの場なのです。私も以前は、図書館に入ると一目散に閲覧室へ向かい、一瞥することもなく帰っていくのが常でしたが、最近では、新しい本は入ってきていないか、何か面白そうな本はないか、まずこの新着図書コーナーに目をやるようになりました。



こうして気にして見てみると、けっこう頻繁に図書の入れ替えが行われていることに気付きます。新しい図書がコーナーに並ぶと、それまで新着図書として配架されていたものは、閲覧室だけでなく書庫にも配架されるのだそうです。私の中で、書庫にある本というのは閲覧室にあった本が古くなって行きついたもの、というイメージがあったので、意外な事実少し驚きました。

図書館には実に膨大な数の蔵書があり、どんな本の虫も卒業までにそれらを読破することは不可能だろうし、またそれらの中から自分の興味のある本を見つけ出すのも並大抵ではないと思います。そこで、新着図書という限られた枠の中で、しかも最新の図書に出会えるのなら、これほどラッキーな事はないと思うのです。閲覧室に向かう急ぎ足を少しの間止めてみて、新しい本との出会いを楽しんでみてはどうでしょうか。

海外の図書館レポート

オーストラリア国立大学の図書館について

交換留学生 マーニー オブライアン

オーストラリア国立大学のキャンパスはかなり広く、学生も多いので、主な学部には各専門図書館があり、その数は全部で5つになります。一番大きい図書館はキャンパスの中心にあり、一般的な資料が置いてあります。そして3つの専門図書館があります。まずアジア研究図書館にはアジアの各国からの資料と、アジアに関する資料が集まっています。次に法学の専門図書館には(実は私は法学についてあまりよく知りませんが)ものすごく厚くて難しそうな本がたくさんあります。そして科学の専門図書館には科学的な資料があります。最後に非常に古い本が特別な場所に収められています。



全ての図書館の開館時間は一緒です。普通午前9時から午後9時まで開いていますが、週末は早く閉まり、試験中ももっと遅くまで開いています。コンピュータールームは各図書館にあり、学生達は暗証番号を使ってログ・オンすれば自由に使えます。

本を借りる場合は学生カードを見せます。オーストラリア国立大学の学生カードはクレジットカードのようにプラスチック製でバーコードがついていて、学生生活に使われています。

貸出には2つの種類があります。短期貸出と、普通の長期貸出です。短期の方はよく使われている本などを数時間から2日間ほど借りる事ができます。長期貸出は1ヶ月ぐらいです。

そして貸出を希望する本が他の人に借りられている場合は図書館員に言うと、3日以内にその本を返却してくださいという手紙を借りている人に出してくれます。もし3日以内にその本を返さないという罰金が下されるのです。